公益財団法人慈愛会

No. 13 :平成29年 春号

新採用者;看護職(保・助・看護師)採用

平成29年度も慈愛会は、約130名(看護職72名)の採用を致しまし た。4月1日に慈愛会全体の入職式があり、理事長の『よろしくお願いし ます』の握手を受けました。

入職オリエンテーションでは、『医療従事者としての心構え』という タイトルで話をさせていただきました。 例年、皆さんに伝えているこ とは、『患者さんを理解する』ということです。そこに立っている多く の患者さんは、対象喪失を体験し、不安や疑問や怒りを堪忍袋の中に閉 じ込めて、医療職に迷惑をかけないようにしようと思っている方々。と いうことを理解すると心構えが出来ます。

患者さんご家族から見ると、職種・経験は関係ないのです。藁をもす がりたい気持ちは、病院・施設に勤務している職員は、皆、自分を助け てくれる職員です。慈愛会看護部は、『心に届く慈愛の看護』を実施し ますと宣言しております。期待に沿えず、患者様ご家族にがっかりされ ないように、誠実に対応していきたいものです。特に、先輩看護師さん 方は、新人の実践モデルとなって慈愛の看護を目指して欲しいです。 慈愛会の職員は考え方が違うとある所で聞きました。慈愛会フィロソ フィの心が宿っているのだと思います。今年度も良いケアを実践してい きましょう

統括看護部長;中重敬子

平成29年度新卒看護師内定者研修実施 $(3.28 \sim 3.30)$

今年度も、60名近くの新人看護師・財 産師さんが入職していただきました。 年、4月を迎える3月末の時期に実施して いる研修です。この研修のねらいは、新卒 の看護師の不安を軽減し、同僚になるもの 同士の仲間作りです。今村理事長・病院 長・看護部長・事務長方を交えた親睦会も あり、あっという間に、表情が和らぎ仲間 意識が高まります。新人の離職率O%を誇 守りたいと思います





配属先通知書授与

奄美病院

2名の新人看護師さんが入職しました 当初は 不安で緊張した表情で勤務していましたが、入 職1か月が過ぎたころには、病棟の雰囲気にも 慣れ明るく元気で頑張っています。仕事に研修 にと覚える事・学ぶことがたくさんありまだ余 裕はありませんが楽しそうにやっています。お 休みの日には、島内をドライブしおいしい食事 処を見つけたり・IIIに入り・海に潜りと島での 生活を楽しんでます



平成29年5月27日(土)に就職説明会を開催しました。今年度は過去最高の 52名(法人33名、法人外19名)の方にご来場いただきました。内容は15分間ず つのプレゼンテーション、先輩たちとのティータイム、各病院のブース説明でし た。院長・副院長・コメディカルとの協力による参加者を飽きさせない力作揃い のプレゼンテーション(ピコ太郎・スティーブ黒野・ブルゾンちえみ・恋ダンス が登場)、ブース説明も各病院の特徴を表現したポスター・説明でした。『島の』 魅力や精神看護の良さを詳しく聞くことが出来た・HPやパンフレットでは知りえ なかったことを知ることができてよかった・看護師としての強い思いが伝わって る、教育支援体制で今年も新人の成長を見きた、体験談に涙が出た』等の来場者からの感想があり、慈愛会、慈愛会の看護 を知っていただく良い機会となりました

看護職員就職説明会 開催



ブースで病院のPR 自信を持って説明!







今村総合病院

昨年度から心理面の サポートも重視し、 面接を行っています。 新病院への引越しを 目前に引越しや病棟編成 への不安を抱えている のではないかと、この

時期に面接を計画しました。 定期面接フォロー



最初はやっていける のだろかと、不安に 感じていた新人も少 しずつ病棟に慣れて きた様子や、新人を 取り巻く環境に感謝 する言葉が聞かれ、 新人の不安解消だけ でなく、1ヶ月の成

しる場となっています。面接後、頑張るそ と元気に部署に返っていく新人へファイト!

今年度は、12名の新人看護師が入職しまし た。4月は、集合研修から始まり後半は徐々に 配属部署でのOJT研修が主体となっていま

採血演習とフィジカルアセスメント(循環器) の様子です。

採血・静脈留置の演習では、まずモデル人形で 練習し、その後実際にお互いの腕で練習をおこ ない自信をつけています。



谷山病院 思いやり



平成29年度





高齢者疑似体験風景 高齢者の不安な思い、 これからの看護の視点 が明確になりました

昼食会

新人教育スター



徳之島病院

新人看護師が3名入職し、フレッシュな感じが病棟 にも良い刺激を与え、新しい風が吹いているように も感じます。徳之島病院に就職してよかったなと思 えるように、スタッフ一同で温かく見守っておりま

病棟や部署の垣根を感じることなく、毎日仕事に行 くのが楽しい、慈愛の心が患者さんだけでなく、職 員に対しても向けられていると感じているそうです



